

令和7年度 課長方針

部課	秘書広報課	課長	有里 友希
----	-------	----	-------

課の運営方針
・秘書業務の円滑な遂行や、新たな政策の調査・研究、広聴、市政情報・蕨の魅力発信などについて、職員一人ひとりが高い意識を持って取り組んでいく。 ・業務の遂行に当たり、情報の共有、守秘義務、報告・連絡・相談を徹底するとともに、係を越えた連携意識も更に高めていく。 ・蕨の魅力発信や蕨のまちづくりに生かすために、常に情報収集を心がけるとともに、社会環境の変化に対応し、創意工夫した情報発信を行っていく。

主要事業		
事業名	事業内容	目標
広報紙発行事業	毎月1日発行の広報蕨で、市の取り組みやお知らせ、市民の活動などをお伝えする。	市民参加の広報紙づくりを進めるとともに、市政の取り組みを的確に広報していく。
市ホームページ情報システム運用事業	知りたい情報が容易に入手できるよう、ホームページ情報システムを活用し、市政やイベントなどの情報を積極的に発信する。	市政や蕨の魅力についての情報を充実させていく。引き続き、わかりやすい情報提供、緊急時の迅速な情報提供に努めるとともに、内容の充実を図りながら、より利用しやすいホームページとしていく。
テレビ広報放送事業	CATVを活用し、市の取り組みやまちの話題、蕨の歴史、市内で活動する団体の紹介など幅広い内容の情報を、毎週、市民にお届けする。	親しみある番組を目指し、多くの市民が登場する番組づくりを心がけるとともに、テロップやBGMなど演出面の向上を図っていく。引き続き、市政の最新情報などの放送を行うとともに、動画配信との連携も図る。
市公式LINEの導入	市公式LINEを導入し、登録者のニーズに応じた情報のプッシュ型配信を行うとともに、ホームページと連携した情報メニューを提供する。	市公式LINEを構築し、令和7年度の上半期を目途に運用を開始するとともに、様々な媒体を通じて、市民の皆さんに登録を周知していく。
蕨市の魅力発信事業	シティプロモーション指針の下、動画配信や蕨市PR大使の任命、ロケーションサービスなど、蕨の魅力発信に取り組んでいく。	動画配信の充実をはじめ、蕨の地域資源の活用やPR大使との連携などを図りながら、SNSやマスコミ等を活用した蕨市の情報発信に取り組む。
市民と市長の対話	市民と市長が直接話せる機会を設けることで、行政への信頼関係を深めるとともに、対話を通じていただいた市民の声を、今後のまちづくりに生かす。	市民と市長の面会日やタウンミーティング、子育てママとの対話などを実施し、多くの市民に参加をしていただく。
国際交流事業	国際青少年キャンプの開催など、国際交流事業を推進する。	友好都市・独リンデン市に蕨市の青少年を派遣する国際青少年キャンプを開催するほか、米エルドラド郡との姉妹都市締結50周年記念式典を実施する。